



本社事業所

- 本社所在地：長崎県佐世保市
- 事業概要：土木工事業、産業廃棄物処理事業、艦船廃水処理事業
- 常時使用する従業員：100名
(2026年1月時点)
- 現在の売上高：18億円
(2025年1月期)
- 法人番号：6310002012782
- Web：なし

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
岩田 健二

環境技術で地元佐世保から、世界の海を守る

当社は創業以来、「地元貢献」を理念に事業に取り組んでまいりました。過去には、危機感をバネにした事業転換で売上を倍増させた実績があります。今、世界は化学物質による環境汚染という大きな課題に直面しています。本投資は、処理が困難な有害物質を完全に無害化する環境ソリューション事業を確立し、世界の海洋環境保全に貢献するものです。この挑戦を成功させ、社員が誇れる「環境ソリューションのリーディングカンパニー」へと成長し、100億円企業を実現することをここに宣言します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

有害物質を含む廃水のフンストップ処理体制を中核とし、環境ソリューション事業のサービス領域を拡大していくことで、2035年に売上高100億円を達成する。

課題

- ・最終処理能力の不在
有害物質を含む廃棄物の最終処理設備がなく、外部委託によるコスト・リードタイム増、機会損失が発生している。
- ・専門人材の不足
今後の事業拡大に不可欠な、高温焼却炉の運転を管理する「廃棄物処理施設技術管理者」や、民間市場を開拓する環境規制に精通した営業人材が不足している。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・有害物質のフンストップ処理体制の確立
高温焼却炉を導入し、ビルジ水の回収から一次処理、最終処理までの一貫体制を構築。
- ・新規市場の開拓
佐世保港に入港するクルーズ船等のビルジ水処理市場へ参入。
- ・国内拠点への横展開
佐世保での成功モデルを基に、全国へ事業展開。
- ・収集運搬業者や同業者のM&Aによる成長加速
処理能力の増強とサービス提供エリアの拡大を加速。

実施体制

- 社内体制
 - ・100億円達成に向けた社長直轄のプロジェクトチームを発足。
 - ・環境ソリューション事業部を新設し、専門人材の採用・育成（資格取得支援等）を強化。
- 社外体制
 - ・焼却炉メーカーとの技術連携により、安定稼働とメンテナンス体制を構築。
 - ・金融機関との連携により、成長投資を支える財務基盤を確保。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです